

医療関係者 各位

富山県富山市婦中町萩島 3697-8
株式会社 陽進堂

**水溶性軟膏基剤 日本薬局方 マクロゴール軟膏
ソルベース
ラベルデザイン等変更のお知らせ**

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社製品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度『ソルベース』につきまして、ラベルデザインを変更し、JANコードを削除し、調剤単位コードを追記致しますので、ここにご案内申し上げます。

変更に際しまして当分の間、新旧製品が混在することとなり大変ご迷惑をお掛けしますが、ご了承賜りますようお願い致します。

今後とも引き続き弊社製品のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

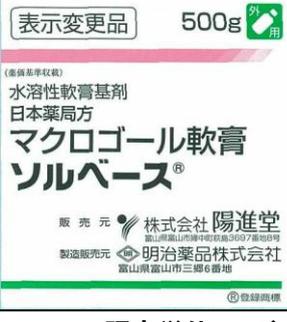
記

1. 変更内容

- ラベル
 - ①デザイン変更
 - ②調剤単位コード追記
 - ③JANコード削除

旧ラベル		<table border="1"> <tr> <td>日本標準商品分類番号</td> <td>877123</td> <td>許可番号</td> <td>16A2X00039</td> <td>薬価基準収載年月</td> <td>1951年5月</td> <td>販売開始年月</td> <td>1951年6月</td> <td>2008年11月作成</td> </tr> <tr> <td>組成性状</td> <td colspan="3">100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。</td> <td rowspan="2">使用上の注意</td> <td colspan="4">(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td colspan="3">皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。</td> <td>取扱い上の注意</td> <td colspan="3">本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。</td> </tr> <tr> <td>使用上の注意</td> <td colspan="3">1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。</td> <td>貯法</td> <td colspan="4">気密容器、室温保存</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3"></td> <td>使用期限</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3"></td> <td>製造番号</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>	日本標準商品分類番号	877123	許可番号	16A2X00039	薬価基準収載年月	1951年5月	販売開始年月	1951年6月	2008年11月作成	組成性状	100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。			使用上の注意	(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。				用途	皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。			取扱い上の注意	本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。			使用上の注意	1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。			貯法	気密容器、室温保存								使用期限									製造番号				
	日本標準商品分類番号	877123	許可番号	16A2X00039	薬価基準収載年月	1951年5月	販売開始年月	1951年6月	2008年11月作成																																														
組成性状	100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。			使用上の注意	(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。																																																		
用途	皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。				取扱い上の注意	本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。																																																	
使用上の注意	1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。			貯法	気密容器、室温保存																																																		
				使用期限																																																			
				製造番号																																																			
販売単位コード: (01)14987476125419 JANコード: 4987476125412																																																							



新ラベル		<table border="1"> <tr> <td>日本標準商品分類番号</td> <td>877123</td> <td>許可番号</td> <td>16A2X00039</td> <td>薬価基準収載年月</td> <td>1951年5月</td> <td>販売開始年月</td> <td>1951年6月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>組成性状</td> <td colspan="3">100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。</td> <td rowspan="2">使用上の注意</td> <td colspan="4">(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td colspan="3">皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。</td> <td>取扱い上の注意</td> <td colspan="3">本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。</td> </tr> <tr> <td>使用上の注意</td> <td colspan="3">1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。</td> <td>貯法</td> <td colspan="4">気密容器、室温保存</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3"></td> <td>使用期限</td> <td colspan="4">2008年11月作成</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3"></td> <td>製造番号</td> <td colspan="4">A001-A</td> </tr> </table>	日本標準商品分類番号	877123	許可番号	16A2X00039	薬価基準収載年月	1951年5月	販売開始年月	1951年6月		組成性状	100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。			使用上の注意	(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。				用途	皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。			取扱い上の注意	本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。			使用上の注意	1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。			貯法	気密容器、室温保存								使用期限	2008年11月作成								製造番号	A001-A			
	日本標準商品分類番号	877123	許可番号	16A2X00039	薬価基準収載年月	1951年5月	販売開始年月	1951年6月																																															
組成性状	100g中 マクロゴール400 50g マクロゴール4000 50g 本品は白色で、わずかに特異なおいがある。			使用上の注意	(3)本剤は水に溶けるため、3%以上の水を加えて軟膏にすることはできない。しかし、セタノールを5%添加すると、水溶液は10%、エタノール溶液は5%まで混和できる。 (4)酸化亜鉛やイオウのような粉末製品を配合するときは、あらかじめ少量のグリセリン、プロピレングリコールまたはマクロゴール400と混和したものをを用いる。																																																		
用途	皮膚疾患、とくに湿潤性皮膚疾患の外 用軟膏基剤として各種薬剤を配合する。				取扱い上の注意	本容器は約85℃で軟化し始めるので、注意すること。																																																	
使用上の注意	1.副作用 本剤は副作用発生頻度が明確となる調査を実施していない。 (1)過敏症 過敏症状が現れた場合には、使用を中止すること。 (2)その他 乾燥した皮膚では刺激感が現れることがある。 2.適用上の注意 (1)ヨウ素、フェノール、タンニン酸、ソルビトール、銀・水銀・ビスマスの塩を含む製剤、ペニシリン、バシトランとは配合しないこと。 (2)サルファ剤と配合した場合、変色がみられるが、効力は変化しない。			貯法	気密容器、室温保存																																																		
				使用期限	2008年11月作成																																																		
				製造番号	A001-A																																																		
販売単位コード: 変更なし 調剤単位コード: (01)04987476221008																																																							

2. 切り替えロット

包装規格	変更前最終 LOT	変更後 LOT(使用期限)	切替予定時期
500g	94711 (2019.10)	10111 (2020.10)	2016年1月上旬

※流通在庫状況により医療機関様への供給時期が前後することがありますので、何卒ご了承ください。

以上